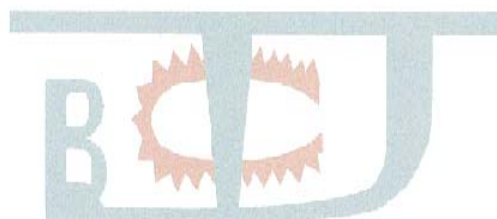


2017 年度  
がん治療認定医（歯科口腔外科）  
申請の手引き



## 【申請の手引き 目次】

		ページ
1	申請資格 一覧	1
2	申請の流れ	2
3	申請書類	3
4	申請登録(WEB登録)	4
	(1)ログイン	4
	(2)申請 1ー履歴書 編集・印刷	6
	(3)申請 2ーがん診療に関する職歴 編集・印刷	9
	(4)申請 3ーがん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表① 編集・印刷	12
	(5)申請 4ーがん診療についての業績目録(学会発表) 編集・印刷	16
	(6)申請 5ーがん診療についての業績目録(論文発表) 編集・印刷	19
	(7)申請 6ー学術単位目録 編集・印刷	22
	(8)申請登録ボタン	26
	(9)表紙・宛名	26
5	注意事項	28
(付録 1)	本機構が認める学会一覧	29
(付録 2)	2017 年度がん治療認定医 申請 3 記載フローチャート	30
(付録 3)	学術単位として認定された学会の学術集会	31
(付録 4)	2017 年度がん治療認定医 審査基準	32

## 【1. 申請資格 一覧】

2017 年度 認定医審査の申請者は、以下の要件を全て満たすことをご確認ください。

(1)	日本国の歯科医師免許証を有すること。																																
(2)	日本口腔外科学会の専門医の資格を有すること。																																
(3)	「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(厚生労働省健康局長通知)に準拠した緩和ケア研修会を修了していること。 ※セミナーの受講証明と試験合格の有効期間が 2017 年度までの場合は、猶予あり。																																
(4)	本機構の定める認定研修施設において、認定日以降に、機構の定めるがん治療研修(初期研修後、通算 2 年以上のフルタイム研修)を終了し、指導責任者による証明がなされていること。 担当医として経験したがん患者のうち、20 例(予備を含め、25 例まで申請可)の症例が提出できること。																																
(5)	2013 年 1 月 1 日から申請時までの期間に下記の業績を有すること。 ① 学会発表 : 認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」およびその他の学会において発表されたがん診療についての業績 2 件(予備を含め 5 件まで申請可、共同演者も可) ② 論文発表 : 認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」の学会誌、大学雑誌、医師会雑誌に掲載されたがん診療についての業績 1 件(予備を含め 3 件まで申請可、共同著者でも可)																																
(6)	本機構が開催する教育セミナーに参加し、受講後に行われる認定試験に合格していること。																																
(7)	2013 年 1 月 1 日から申請時までの期間に、下記学術単位を合計で 20 単位以上取得していること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>②本機構が認める学会の学術集会参加</td> <td style="text-align: right;">3 単位</td> </tr> <tr> <td>③日本臨床腫瘍学会の教育セミナー参加</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A セッション</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>・Best of ASO</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>・B セシン</td> <td style="text-align: right;">5 単位</td> </tr> <tr> <td>④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加</td> <td style="text-align: right;">1 セッション参加ごとに 2 単位(最大 5 単位)</td> </tr> <tr> <td>⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加</td> <td style="text-align: right;">5 単位</td> </tr> <tr> <td>⑥日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加</td> <td style="text-align: right;">3 単位</td> </tr> <tr> <td>⑦本機構が認める教セミナー及びシンポジウム等参加</td> <td style="text-align: right;">3 単位</td> </tr> <tr> <td>⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成 24~28 年度事業)の修了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース (大学院教育コース)</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑨多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(平成 29~33 年度事業)の修了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・大学院教育コース</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑩本機構が認める大学/大学院履修コースの修了</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑪日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会の コミュニケーション技術研修会の参加</td> <td style="text-align: right;">5 単位 (複数回修了した場合についても 5 単位)</td> </tr> </table>	①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)	10 単位	②本機構が認める学会の学術集会参加	3 単位	③日本臨床腫瘍学会の教育セミナー参加		・A セッション	10 単位	・Best of ASO	10 単位	・B セシン	5 単位	④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加	1 セッション参加ごとに 2 単位(最大 5 単位)	⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加	5 単位	⑥日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加	3 単位	⑦本機構が認める教セミナー及びシンポジウム等参加	3 単位	⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成 24~28 年度事業)の修了		・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース (大学院教育コース)	10 単位	⑨多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(平成 29~33 年度事業)の修了		・大学院教育コース	10 単位	⑩本機構が認める大学/大学院履修コースの修了	10 単位	⑪日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会の コミュニケーション技術研修会の参加	5 単位 (複数回修了した場合についても 5 単位)
①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)	10 単位																																
②本機構が認める学会の学術集会参加	3 単位																																
③日本臨床腫瘍学会の教育セミナー参加																																	
・A セッション	10 単位																																
・Best of ASO	10 単位																																
・B セシン	5 単位																																
④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加	1 セッション参加ごとに 2 単位(最大 5 単位)																																
⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加	5 単位																																
⑥日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加	3 単位																																
⑦本機構が認める教セミナー及びシンポジウム等参加	3 単位																																
⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成 24~28 年度事業)の修了																																	
・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース (大学院教育コース)	10 単位																																
⑨多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(平成 29~33 年度事業)の修了																																	
・大学院教育コース	10 単位																																
⑩本機構が認める大学/大学院履修コースの修了	10 単位																																
⑪日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会の コミュニケーション技術研修会の参加	5 単位 (複数回修了した場合についても 5 単位)																																

## 【2. 申請の流れ】

日本がん治療認定医機構ホームページより WEB 登録

2017 12 13

2018 1 11

[http://www.jbct.jp/sys\\_auth\\_app17\\_d.html](http://www.jbct.jp/sys_auth_app17_d.html)

(トップページ)がん治療認定医(歯科口腔外科)新規

→ 2017 年度審査申請 → 6. 認定医審査申請受付

(1)WEB 登録 **がん治療認定医(歯科口腔外科)審査登録**

申請 1~6 : がん治療認定医申請登録画面 から登録内容入力

登録受付: 2017 年 12 月 13 日(水)正午 ~ **2018 年 1 月 11 日(木)24 時**



↓  
入力内容確定後、申請書印刷

### 申請書類送付

申請書類 : P. 3 参照

申請受付 : 2017 年 12 月 13 日(水)

~ **2018 年 1 月 18 日(木)(消印有効)**



2017 12 13  
2018 1 18

#### 【送付先】

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5F  
一般財団法人 国際医学情報センター 内  
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医審査係 宛

**① WEB 登録画面へのログイン期限は、2018 年 1 月 11 日(木)です。  
その後は、登録・印刷ともできませんのでご注意ください。**

審査結果発表 2018 年 4 月 2 日(月)正午 (予定)

2018 4 2

①各申請者に個別に通知いたします。

②ホームページ上に審査合格者の受験番号のみ掲載いたします。



2018  
4 20



認定料 : 20,000 円 (消費税込)

事務手数料 : 100 円 (消費税込)

審査合格者には、審査結果通知書とともに、**払込票**(ゆうちょ銀行・郵便局またはコンビニエンスストアでお支払い可)をお送りいたします。**必ず期限内にお支払いください。**

**① 払込受領証を領収書の代わりにさせていただきます。  
認定証の交付まで大切に保管してください。**

認定証交付 2018 年 6 月上旬 (予定)

2018  
6

① 認定料の納付確認後に交付いたします。

② 送付先住所等に変更が生じた場合は、必ずお知らせください。

